

れいわ ねんど たつごうちょうこ はくぶつがくし
令和7年度 龍郷町子ども博物学士

だい かいこうざ
第5回講座「サシバっち何だあ!？」

あまみ い もの まな しぜんかんさつ もり
『奄美の生き物』について学ぼう! ~in 自然観察の森~



しぜんかんさつ もり
自然観察の森 かわはた 川畑 さん



だい かいこ はくぶつがくしこうざ がつ にち かいさい こんかい みな なじ
第5回子ども博物学士講座を11月3日(月)に開催しました。今回は、皆さんお馴染み『自然観察の森』で講座を開設！今年国際サシバサミットが宇検村で開かれたということで、絶滅危惧種でもある渡り鳥『サシバ』について学びました。

カラスとほぼ同じ大きさで、胸のシマシマ模様が特徴的なサシバ。しかし、白っぽかったり黒っぽかったり、。色々な色のサシバがいることを『自然観察の森 川畑さん』が教えてくれました。冬が近づくと北海道や東北からこの【奄美】に毎年2,000羽近くやってきて冬を越し、春になるとまた帰っていくのです。

そんなサシバを含めた奄美の生き物や、シイの木(すだじい)が豊かな自然環境には必要不可欠だということを展示室で沢山学んで、実際に森の中を2班に分かれて友達や親子で散策しました。生き物や植物をよく観察しながら向かった展望台は、高さが東京タワーと同じ333メートルもあって絶景！！奄美クレーターの海を一望することが出来ました。全員で撮った集合写真の直後、サシバも現れて、『ピーちばヒュー!』と鳴いてくれましたね。振り返りの時間では、各学年めあてについて考えて発表してもらいました。

こうざさんかしゃ めい じどう めい ほごしゃほか めい
講座参加者：42名(児童:25名 保護者他:17名)

じかい こ はくぶつがくしこうざ がつ にち
次回の子ども博物学士講座は11月29日(土)

た みずべ でんどうぶんか ぶんかざい あきな しぜん ぶんか きょうぞん すご ほしよ
田んぼや水辺、伝統文化や文化財！秋名は自然と文化が共存してる凄い場所！！

